

にぎわい Vol. 18 2019年 NEWS



安心して病気・高齢になれる 社会を作りたい!



【特集】市民活動インタビュー
織田 英嗣さん

めぐみの会
NPO法人ノーマカフェ
一般社団法人ハートフルサポートねっと

2012年 テレビ東京「生きるを伝える」自然に力で生きてゆく
2016年 フジテレビ「バイキング」壮絶人生 がんを克服した人たち 他

お茶して身体や心の
不安や心配ごとを話して気分すっきり

身体と心の 健康ほっとカフェ

日 時：毎月 **第1・第3金曜日**
13:00 ~ 15:00

場 所：日進市にぎわい交流館

主 催：めぐみの会

連絡先：090-5628-0136 (織田)

日進市市民自治活動推進補助金対象事業

「いらっしゃいませ〜」お昼どき、おいしい匂いが漂うにぎわい交流館。玄米菜食が中心のランチを彩りよく仕上げる織田さんの姿があった。第1・第2・第5金曜日に「里まちカフェめぐみえん」のシェフとして腕をふるっている。

大手百貨店でがむしゃらに働いていた2006年、食道がんが見つかった。食事と生き方を見直した織田さんは、闘病経験を誰かの役に立てたい、病気や高齢になっても安心な社会を作りたいと活動するようになったという。

織田さんの中にどんな変化が起きたのか、現在の多岐にわたる活動にどうつながったのか、お話をうかがった。

ワンデイシェフ

ランチ 11:30 ~ 14:00 (売切しだい終了) 喫茶 9:00 ~ 16:00 ※電話予約できます 0561-75-6650

月曜日 愛歩協力会

ボリュームいっぱいランチ



●ランチ 600円 飲み物 200円 (食後 100円)
●カレー・パスタ 600円

火曜日 キッチンよつば

自然農法・有機野菜中心の自然食ランチ



●ランチ 650円 飲み物 200円 (食後 150円)
●ケーキ 100円

第1,3,5水曜日 タンドリーバスルーム

インド人シェフが作る本格カレー



●ランチ 600円 飲み物 200円 (食後 100円)

第2,4水曜日 オールフォーユー

毎回違った麺が味わえる麺ランチ



●ランチ 650円 飲み物 200円 (食後 150円)

木曜日 キッチン絆

野菜中心のヘルシーランチ



●ランチ 650円 飲み物 200円 (食後 100円)
●モーニング 300円

第1,2,5金曜日 里まちカフェ めぐみえん

無農薬野菜と玄米を使った創作弁当



●ランチ 650円 飲み物 250円 (食後 150円)
●塩焼きそば 500円 ●モーニング 300円

第3,4金曜日 優・食チャチャ

地産地消の食材中心 バランスのよいランチ



●ランチ 600円 飲み物 200円 (食後 100円)
●デザート 120円

土曜日 名古屋学芸大学 Canteen

管理栄養学部の学生が作るランチ



●ランチ 500円 飲み物 200円

第2日曜日 日進絆子ども食堂

地域の子どもたちと大人たちの居場所



●ランチ 高校生以下無料・大人 500円
●飲み物 200円

市民サロンの催し情報

無料のお茶もご用意しています。いつでもお越しください! ※最新情報はウェブサイトをご覧ください、お問い合わせください

手作りの品・こだわりの逸品がお買い得!

マーケット 10:00 ~ 16:00

(時間は出店者により異なる場合があります)

月 愛歩協力会

第1月・金 手作りサークル PiPPi

第4月 手づくりもん工房

火 スマイルハウス

第1水・第3金 雑貨屋 Knit.

木 薔薇しかない花屋

木 赤池サークル会 (不定期)

市民のみなさんの力作を見に来て!

ギャラリー 8:30 ~ 17:15

(最終日は 15:00 まで)

7/11 (木) ~ 7/20 (土)

創作アプリケやわらぎ会「創作アプリケ展」

8/1 (木) ~ 8/10 (土)

堀井憲爾 「木彫り仏像展」

8/11 (日) ~ 8/20 (火)

星野昭治 「絵画展」

おいしいランチと素敵な音楽で憩いのひとときを

ランチコンサート 12:00 ~ 13:00

7/20 (土) AKT48air (サクソ演奏)

7/27 (土) 音楽配達人まさやん (ポップス)

7/29 (月) けふきん (ギター・フォーク)

8/10 (土) イカワシンヤ (フォーク・ポップス)

8/24 (土) 奏琴愛好会 (奏琴演奏)

日進市にぎわい交流館

開館時間 サロン 8:30 ~ 17:15 / 会議室 8:30 ~ 22:00

休館日 年末年始 (12月28日 ~ 1月4日)

〒470-0122 愛知県日進市蟹甲町中島 277-1



電話 0561-75-6650

ファクス 0561-73-5810

電子メール nigiwai@me.ccnw.ne.jp

ウェブサイト <https://shimin-kouryu.net>

ジグソーパズルのようにつながる 織田さんのいろいろな活動

めぐみの会

がんになっても
明るく、楽しく、
幸せに！
がん経験者の会

里まちカフェ めぐみえん (にぎわい交流館 ワンティシェフ)

毎月第1・2・5金曜日に、無農薬野菜を使った玄米菜食中心のランチや塩焼きそば・ドリンク・モーニングを提供、がん経験者もスタッフとして働いている



めぐみ音

ランチ交流会

がん患者さんの声から生まれた、がん患者さんと家族の方が語り合う場



めぐみ和太鼓

めぐみRUN

無理なく体づくり
名古屋マラソンのチャレンジランにもエントリー



がん患者学講座

不安を取り除きながらがんについて楽しく学べる講座

めぐみえんファーム

歌と癒の交流マルシェ

玄米あおすびの会

料理や味噌作り、健康法などメンバーの得意を生かした講座を開催。代表は村田悦代さん、稲垣泉さん

ノーマ農園

無農薬・無肥料の自然栽培による野菜作りをみんなで実践
代表は山口伸一さん



各団体のウェブサイト
SNSはこちらから！

ちょこっとステーション

自分にできることで近所の困っている人を支えるしくみ

一般社団法人 ハートフルサポートわっと

がん患者の仕事・暮らしを支え合う活動
代表は尾之内敏彦さん

東郷せんげん縁日

今年新しく始めた、東郷町 富士浅間神社でのマルシェ

NPO 法人 ノーマカフェ

弱者も強者もすべての人が普通に暮らせるまちづくり

市民活動団体のイベント情報

まだ名前がないみんなの居場所

どなたでも参加できる集いの場。
おしゃべりが苦手な人も大丈夫。ほっとしたいときや元気をなくしているときもぜひ来てください。ドミノや懐かしいおもちゃで遊びましょう。

日時：毎月 **第4月曜日 18:00 ~ 20:00**

場所：にぎわい交流館 2階 会議室

参加費：100円 (茶菓子付き)

主催：ワンズパス (one's path)

連絡先：<https://www.facebook.com/2018path/>

申込不要

生活介護施設のボランティア募集！

あなたの得意が誰かの役に立つ！喜びになる！
得意なことでボランティアしてみませんか？
音楽・工作・手品・大道芸・人形劇・お菓子作り など

初心者
大歓迎

日時：月末の金曜日 13:00 ~ 15:00

場所：社会福祉法人 きまもり会 愛歩 (あゆみ)
(日進市立図書館 西隣)

連絡先：社会福祉法人 きまもり会 愛歩 (担当 森田)

TEL 0561-75-5506

メール kimamorikai@me.ccnw.ne.jp



突然のがん宣告

高血圧、高脂血症、肝機能障害、パニック障害、うつ病、アルコール依存症、緑内障で失明の危機……。食道がんでなく、織田さんは数々の病を乗り越えてきた。

がん宣告を受けて、食道と胃の3分の1、57か所ものリンパ節を摘出する大手術を受けた。それでも5年生存率が20%、10年生存率は10%と知った。

「子どもや妻は？これからどうなるんだろう？」死と背中合わせの暗闇でもがき続け、横浜に本部があるの患者会に出会った。「がんの原因は食事・ライフスタイル・ストレスと聞き、すべて自分に当てはまっていて、腹に落ちました。」



ビタミンカラーがトレードマーク！

病室に飾られていた色とりどりの千羽鶴に元気づけられて以来、明るい色を身に着けるようになった。

生き方を変える選択

がんが判明するまでは仕事一筋。ストレスから暴飲暴食するなど、お世辞にも健康とは言えない生活をしてきた。

「闘病を懸命に支えてくれる家族のためにも、このままではいけない。今、自分にできることをしよう。身体に良いことをしよう、これまでの生活を見直そうと思いました」

手術後、人工呼吸器につながれて食べられない状態が続くと、体重が落ちていくとともに生活習慣病が改善したようだ。

「食べないこと、余計なものを取らないことで体がよくなることを体験したんです。食は命の源だと実感しました」

その後、玄米菜食やマクロビオティックの料理教室に通った。「やり始めた食事療法が『これを食べる、あれはダメ』とか義務的で、楽しくなかったんです。じゃあ美味しく楽しくするためにやってみよう。仕事でもずっと食に関わってきたし、興味もあった。これからも食にこだわっていこうと思いました」

2009年、織田さんは『玄米おむすびの会』を立ち上げ、食べ物や食べ方を選ぶことの大切さを伝えるため、料理教室や健康講座などの活動を始めた。

その後、がん患者会として『めぐみの会』を立ち上げ、がん患者の交流会をはじめ「里まちカフェめぐみえん」や「めぐみ音」へと活動の幅を広げていった。

弱さをプラスに捉える社会に

「苦しむ人の助けになりたい。病を得たことで気づいたこと、経験したたくさんのがん患者の役に立てれば」。がん患者に限らず、生きづらさを抱える多くの人に、自然体で生きる大切さを伝えている。

目指すのは、それまでの生き方を捨てなければならなくなっても、もう一つの人生があると取捨選択できる、安心して病気になれる社会。「がんにならなければ今の自分はない。社会的弱者は弱さを知っている強さがあり、経験というスキルを持っている。それをプラスと捉える視点を社会に根づかせたい」。

『ノーマカフェ』や『ハートフルサポートねっと』でもそれぞれの仲間と活動している織田さん。ジグソーパズルがつながっていくように、いろいろな活動を展開している。今年は新たに「身体と心の健康ほっとカフェ」を開催する。また新たなピースが作られる。

織田さんは「がんになって良かった。がんは終わりではなく始まり」とよく口にする。がんを患い失ったものはたくさんあり、その苦悩は計り知れない。弱者を知り得た織田さんだからこそやれることがある。安心して老いていける社会を遠くない未来で見せてくれるように思う。



自身の体験をつづった
4冊の著書

♪ 音のめぐみ 歌の力 ♪

ガンになって
いつの間にか歌うことを忘れていた
歌えないと思ってた
でもちょっと勇気を出して声を出す
少し心が軽くなった
気持ちが明るくなった
落ち込んでばかりじゃ変わらない
一歩前に進んでみよう！
少しの勇気で景色は変わるし心も晴れる

元気が出て前向きになれる！
織田さん作詞のオリジナル曲



(一部抜粋)